

# 民主島根

2018年  
**12.2**  
第1325号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444  
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

## 原発・災害対策・教育・子育て支援など 党県委が10省庁に政府交渉

### 仁比参院議員、大平前衆院議員、党地方議員ら15名が迫る



豪雨災害で要請する(前列右から)福住、大平、仁比、森川佳英・江津市議、大國、尾村の各氏ら(写真上=参院議員会館) 県民の声を届ける参加者(写真左下=内閣府、国土交通省)

日本共産党島根県委員会は11月13、14の両日、国会内で政府交渉し、10省庁に43項目の県民要求を申し入れた。尾村利成、大國陽介の両県議、福住ひでゆき参院鳥取・島根選挙区候補ら13人の地方議員が参加。仁比そうへい参院議員、大平喜信前衆院議員が同席しました。

中国電力島根原発(松江市)の問題では、原子力規制委員会、経済産業省に対し、島根原発の稼働を断念するとともに、同原発近くにある宍道断層と鳥取沖西部・東部断層との連動性や山陰の地下に存在する「ひずみ集中帯」との連続性・連動性の徹底調査を要求しました。担当者は「適正・厳格に審査をすすめる」と答えました。



出雲市で11月21日、日本共産党の福住ひ

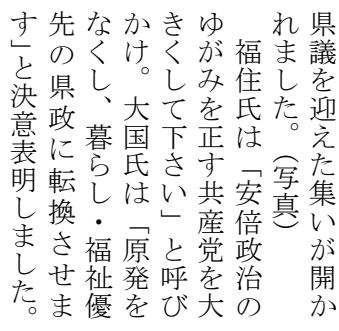


中国5県の日本共産党は11月16日、各地でいっせい宣伝しました。

### 出雲 改憲ノーの声を広げよう

大平前衆院議員、大國県議、福住氏が訴える。日本共産党の大平喜信前衆院議員は11月18日、出雲市の2カ所で開催された演説会で、来年の県議選と参院選の勝利を訴えました。(写真) 大平氏は「市民と野党

害や河川改修など防災・減災事業を最優先に取り組み、被災者生活再建支援法の対象拡大や支援額の引き上げなどを求めました。子育て支援の充実などを厚生労働省、全国学力テストの中止を文部科学省、農業再生を農林水産省、松江北道路建設計画の中止を国土交通省にそれぞれ要請しました。



出雲市で11月21日、日本共産党の福住ひ



尾村、大國県議ら先頭に中国地方いっせい宣伝

権の破たんぶりを浮き彫りにし、「憲法審査会さえ開かず、追い詰められていくのは安倍政権です。改憲ノーの運動を広げよう」と呼びかけました。大國陽介県議は「県議会で『原発ゼロ』の立場に立ち、安倍政権に正面から立ち向かっているのは共産党だけ。国いなのりの県政を変えるため頑

沖繩はあきらめない  
**稲嶺進** 前名護市長 講演会  
ホットな沖繩の今を熱っぽく語ります。  
12月8日(土) 13:30~ 入場無料  
松江プラバホール・大会議室  
主催：沖繩と連帯する島根の会  
(問い合わせ先：0852-25-5347 中林)

松江市では尾村利成県議が橋本朗市議、岩田剛東部地区委員長と市内で宣伝しました。(写真) 尾村県議は、安倍政権がすすめるようとしているのは9条改憲や消費税10%増税、原発再稼働など国民の願いに反することばかりだと厳しく批判。「市民と野党の共同で、安倍政権を終わらせよう」と訴えました。出雲市では、大國陽介県議が朝宣伝しました。

張る」と表明。福住ひでゆき参院鳥取・島根選挙区予定候補は「安倍政権の暴走ストップへ全力をあげる」と述べました。ひかわ医療生活協同組合の金森隆理事長が激励あいさつし、「安心の医療も平和であってこそ。憲法を守るために頑張っている共産党に期待したい」と語りました。

「お金はお金のある方、ある方へと寄っていきます。ですから、お金を貯めようと思えますれば、まずお金を貯めなければなりません。」これは落語家・桂枝雀の傑作「高津の富」の枕で使われた話だ。日産自動車会長のゴーン容疑者が逮捕された。100億円近い報酬を約50億円少なく有価証券報告書に記載したという容疑だ。庶民にはピンと来ない額のお金がゴーン容疑者の懐へ。その影には「コストカッター」の異名をとるほどの激しいリストラ、派遣切りで路頭に迷った何万人もの労働者の苦しみがあつた。共同通信は契約更新を一方的に切られた40代女性の「ゴーン容疑者自身が一番のビッグコストだった」との憤りの声を伝えた。実際、不正報酬分の50億円が労働者に回されればかなりの労働者を救えたはずだ。自公政権はゴーン容疑者を製造業のお手本のようにもてはやしてきた。その結果、製造業にリストラが横行し、一方で10億円を超える役員報酬も珍しくなくなった。財界と大資産家優遇の政治から、国民の99%を大事にする政治への転換は待ったなしだ。マルクスは「資本論」で、もう第一の資本主義が「お金に執着し、使いきれないお金を持つていても、もつと持たない」と不安という資本家を生み出すことを説明。そして、資本主義を乗り越える社会へ「資本主義的私的所有の弔鐘が鳴る。収奪者が収奪される」という有名な言葉を残した。資本主義の矛盾を感じさせる今回の事件。もしかしたらマルクスが指摘したこの「弔鐘」がゴーンと鳴り始めたのかもしれない。(後)

鼓動

「お金はお金のある方、ある方へと寄っていきます。ですから、お金を貯めようと思えますれば、まずお金を貯めなければなりません。」これは落語家・桂枝雀の傑作「高津の富」の枕で使われた話だ。日産自動車会長のゴーン容疑者が逮捕された。100億円近い報酬を約50億円少なく有価証券報告書に記載したという容疑だ。庶民にはピンと来ない額のお金がゴーン容疑者の懐へ。その影には「コストカッター」の異名をとるほどの激しいリストラ、派遣切りで路頭に迷った何万人もの労働者の苦しみがあつた。共同通信は契約更新を一方的に切られた40代女性の「ゴーン容疑者自身が一番のビッグコストだった」との憤りの声を伝えた。実際、不正報酬分の50億円が労働者に回されればかなりの労働者を救えたはずだ。自公政権はゴーン容疑者を製造業のお手本のようにもてはやしてきた。その結果、製造業にリストラが横行し、一方で10億円を超える役員報酬も珍しくなくなった。財界と大資産家優遇の政治から、国民の99%を大事にする政治への転換は待ったなしだ。マルクスは「資本論」で、もう第一の資本主義が「お金に執着し、使いきれないお金を持つていても、もつと持たない」と不安という資本家を生み出すことを説明。そして、資本主義を乗り越える社会へ「資本主義的私的所有の弔鐘が鳴る。収奪者が収奪される」という有名な言葉を残した。資本主義の矛盾を感じさせる今回の事件。もしかしたらマルクスが指摘したこの「弔鐘」がゴーンと鳴り始めたのかもしれない。(後)